

## 第1節 地域の概要

### 1. 位置・地勢

本市は、房総半島のほぼ中央部西海岸に位置し、北は袖ヶ浦市、東は市原市、南は君津市にそれぞれ隣接し、西は東京湾を隔て、川崎市及び横浜市に対峙した位置にあります。

地勢は、清澄山系を源とし東京湾に流入する小櫃川と、市街地を流れる矢那川等により形成される沖積平野で、東部から南部にかけて低い丘陵が続いています。

#### 木更津市の位置

○市役所の位置

東経139度55分12秒

北緯35度22分21秒

○標高

最高 200 m (真里谷)

最低 0.1 m (畔戸)

○東西の距離 21.98 km

南北の距離 14.54 km

○面積 138.95 km<sup>2</sup>

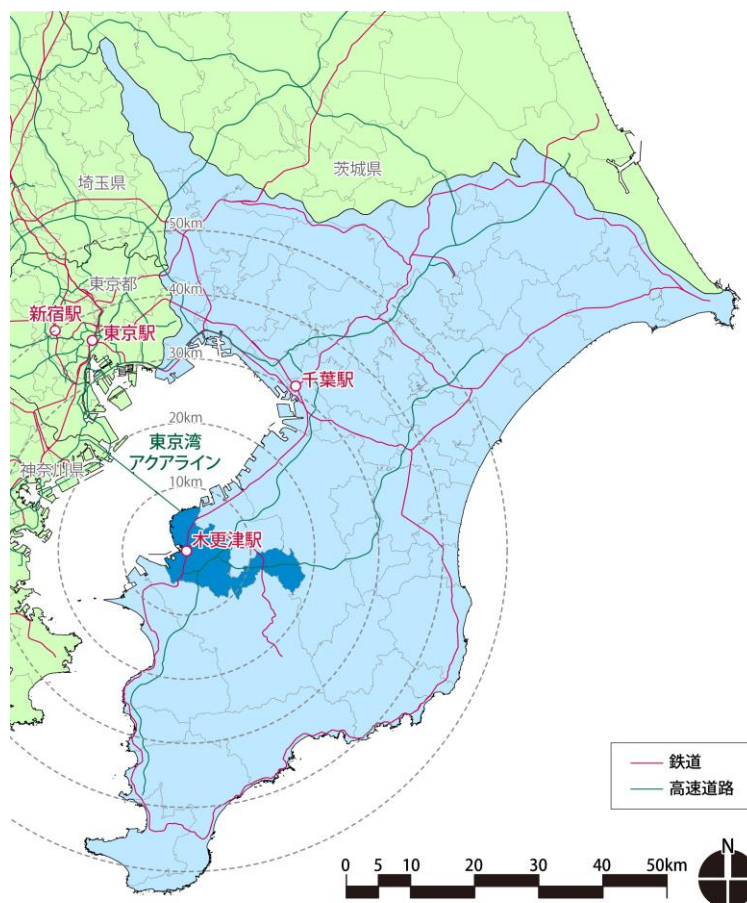


図1-1-1 位置図

## 2. 気象

気象は比較的温暖で、調査を開始した昭和51年度からの平均気温は15.6℃で、最高気温は平成16年7月21日に38.8℃、最低気温は昭和59年2月9日に-7.3℃を記録しています。

昭和51年度からの気温の変化は図1-1-2のとおりです。

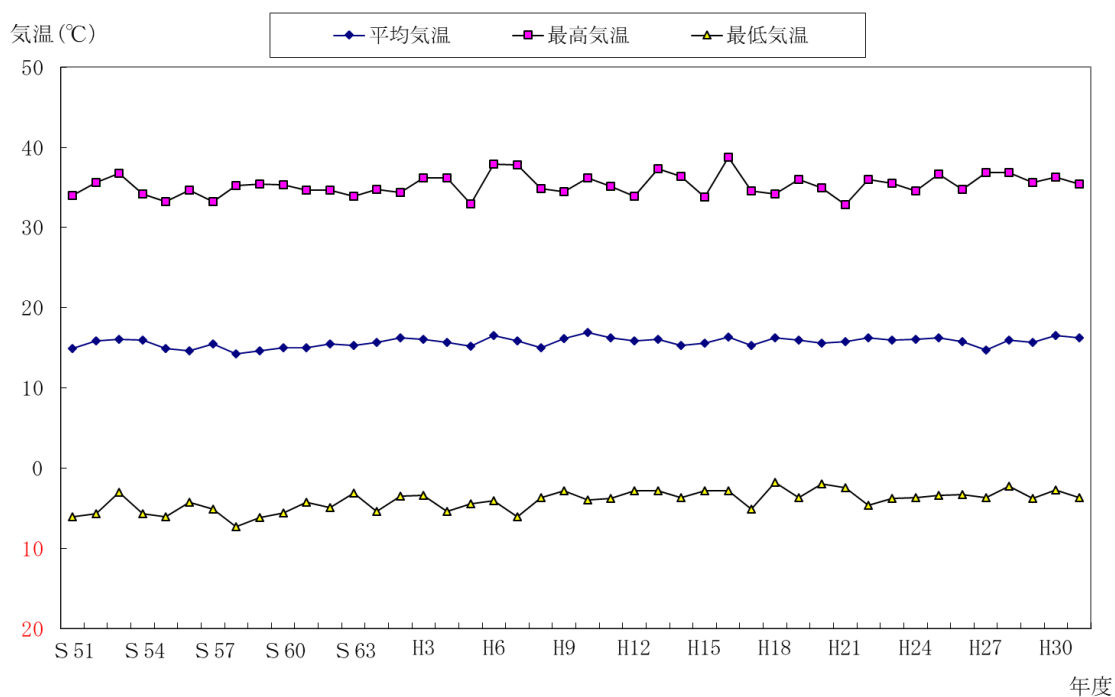
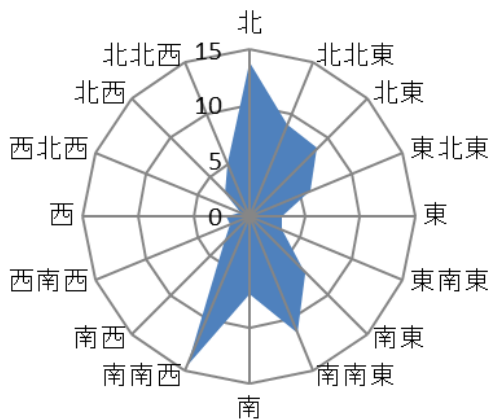
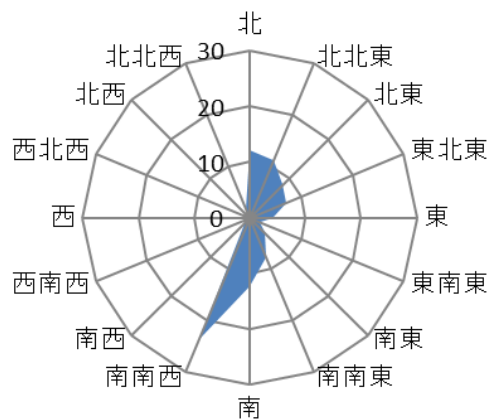


図1-1-2 木更津市における気温の変化

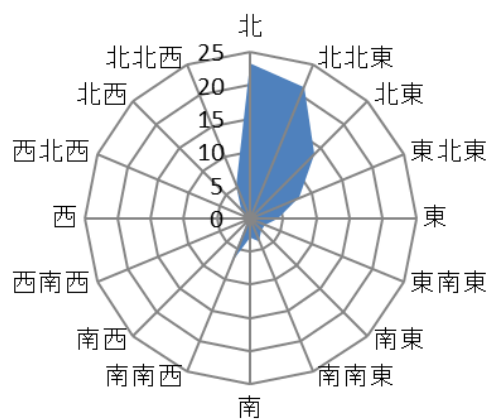
次に四季別の風向及び風速については、図1-1-3に示すとおり春季および夏季に強い南南西の風が多く、他の季節は北風、北北東の風が多くなっています。この特徴は毎年ほぼ同様の傾向にあります。



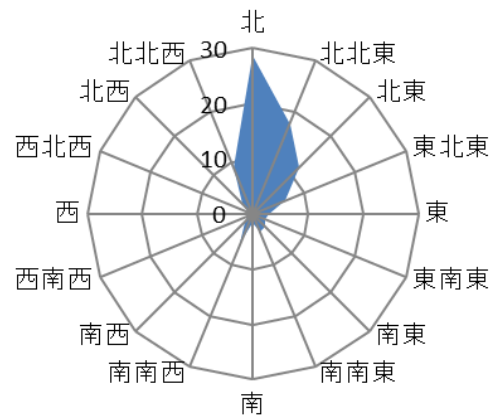
春季(H30. 3. 1～5. 31)  
平均風速 2.3 m/s



夏季(H30. 6. 1～8. 31)  
平均風速 2.5 m/s



秋季(H30. 9. 1～11. 30)  
平均風速 1.8 m/s



冬季(H30. 12. 1～H31. 2. 29)  
平均風速 2.0 m/s

図1-1-3 木更津中央局(中央1-10-1)における風配図(季節別)  
注) グラフ内の軸の数値は、発現割合(%)です。

### 3. 人口

本市の人口は、昭和40年代から増加し、昭和51年には10万人を突破し、平成6年には125,000人を超えました。その後やや人口の減少がありましたが、近年は増加傾向にあり、平成24年には13万人を突破しました。令和2年4月1日現在で135,615人、世帯数は58,420で、人口密度は976人/km<sup>2</sup>となっています。

また、平成26年3月に改訂した木更津市基本構想において、平成42年の将来人口を140,000人と見込んでいます。

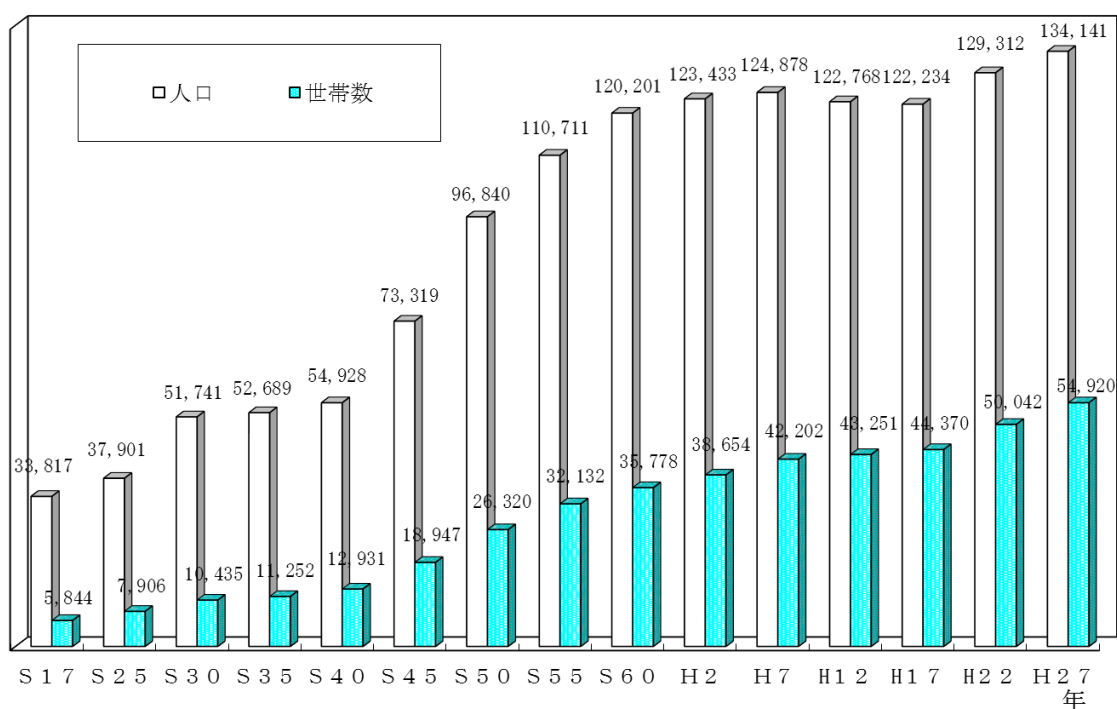


図1-1-4 人口及び世帯数の推移（国勢調査結果）